

この人に 会いました



土谷俊幸 さん

生年月日 昭和24年
10月26日生まれ(64歳)
出身 九州 大分県国東半島
湯沢転入 平成18年9月15日

ほ笑みながら
相づちをうて
ば笑顔になり、
傾聴も大事だ
など感じまし
た。こうして
年配者のお世
話を喜んで喜ん
でくれること
に、私は感動
するようにな



からパワーをも
らい、楽しんで
います。
三年前の東日
本大震災のとき
社会福祉協議会
が募集した復興
ボランティアに
5回ほど参加さ
せていただきました。

私は湯沢へ越してきて8年になります。

湯沢へ越すことに決めたととき55歳でした。
これからは高齢者が多くなるので、介
護の仕事に興味を持ちヘルパーの資格を
取りました。そして湯沢に来てから、59
歳までデイサービスで仕事をしました。
年配者の方は方言が多く、「ぼちゃ」
もその一つです。分からないときは、ほ

りました。

そして地域に早く溶け込むには、地元
の人と会話することが一番と、ほとんど
毎日町営温泉に行き、地元の方との会話
を楽しんでいます。

私の母が85歳で九州
の田舎におりますが、
遠くて何も世話がで
きない分、地元で少しでもお手伝いがで
きればと思いつながら、ボランティア活動
をしています。

デイサービスのボランティアは午前中
で、お茶くみや風呂上がりの方の髪をド
ライヤーで乾かしてブラッシングをしま
す。「悪いですね」と皆さんからおっ
しゃっていただき、喜んでいただく顔を
見て、自分も嬉しくなります。

現在、月曜日と木曜日は町の介護予
防・健康づくり事業の温水プール、水曜
日は元気パワーアップ倶楽部でアシスタ
ントをしています。こちらでも参加者の
皆さんの介護予防のお手伝いをさせても
らっています。一緒にやる私も参加者

笑顔をもらえる ボランティア活動

をがれきとして扱
うのが、とても侘びし
く感じました。

魚沼や長岡での水害ボランティアにも
参加しました。除雪ボランティアはやつ
たことのない作業で、スコップやスノー
ダンブももちろん初めて。手足が大変疲
れましたが、お家の方からお礼の言葉を
いただく、疲れも和らぎました。

私は太陽は素晴らしいと思います。隔
たりなく全てを照らし、与えて求めない
「太陽の心」で奉仕をさせてもらうボラ
ンティア精神が大事だと思います。これ
からもボランティア活動を続けたいと思
います。湯沢もボランティアに参加して
いる人は高齢者が多く、参加者も少ない
ようです。時間がある人はボランティア
活動と一緒に参加してみませんか。

編集後記

近年の気象予報では地球温暖
化が進んでいると報道されてい
ますが、今冬の異常気象では、
2月に関東甲信を襲った記録的
な大雪は、関越道、国道17号、
新幹線が通行止めになり、湯沢
町のスキー場も来場者が激減し、
大きな影響ができました。

議会だよりも一期生議員が広
報委員を担当して11回目の発行
となりました。町民の声や議会
広報研修会などを経て改革をし
てまいりました。

文字が少なく大きくなり読み
やすく、写真などが多く入り、
見やすくなったとの声を聞くこ
とができるようになりました。

今後も多く町の町民に読んでい
ただき、ご意見等いただけるよ
うな議会だよりになるよう努力
してまいります。

広報委員 関忠夫

広報委員会

委員長 角谷 勉

副委員長 白井孝雄

委員 岸野雅人・高橋綾夫

委員 関 忠夫・高橋五輪夫

編集

湯沢町議会広報常任委員会